

請願・陳情

採択

○教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための、2021年度政府予算に係る意見書採択の請願について

【請願趣旨・理由】 新型コロナウイルス感染症により、学校現場では学びの保障や心のケア、感染症対策など、日々変化する状況に対応するため、教職員が不断の努力を続けています。

新学習指導要領への対応だけでなく、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちの豊かな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。豊かな学びや学校の働き方改革を実現し、加えて新型コロナウイルス対策で必要性が明らかになった、学校の密集状況の緩和のためには、加配措置ではなく抜本的な定数改善計画に基づく教職員定数改善が不可欠です。

義務教育費国庫負担制度については、小泉政権下の「三位一体改革」の中で国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間で教育格差が生じることは大きな問題です。国の施策として定数改善に向けた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。豊かな子どもたちの学びを保障するための条件整備は不可欠です。

こうした観点から、2021年度政府予算編成において次の事項が実現されるよう、地方自治法第99条の規定に基づき国の関係機関への意見書提出を請願いたします。

- 1 計画的な教職員定数改善を推進すること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。

(請願者) 群馬県教職員組合北群馬支部 支部長 梅山忠浩

○議員の寄附の禁止について

議員は、どのような名義であっても、選挙区内の人に対して寄附をすることが禁止されています(一定の例外を除く)。なお、議員以外の人(家族や秘書など)が議員名義の寄附をすることも、罰則をもって禁止されています。

【議員】 現に議員である人だけでなく、立候補している人や立候補を予定している人をいいます。

【選挙区内の人】 選挙が行われる区域内の人のことをいいます。また、個人に対するものだけでなく、会社や団体などもあてはまります。

【寄附】 金銭に限らず、品物その他財産上の利益を提供することまたはそれを約束することをいいます。会費制でない会合で、議員が飲食代相当額であっても支払いを行うことは、禁止される寄附となります。(詳しくは市議会ホームページをご覧ください。)

議会往来

10月

▽7日 埼玉県戸田市
議会が視察来庁(学校給食完全無料化について)

▽26日 富山県砺波市
議会が視察来庁(空き家対策について)



令和2年12月市議会定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
11/29	30	12/ 1	2	3	4	5
	本会議 (開会・議案上程)	本会議 (議案上程)	一般質問	一般質問	一般質問	
6	7	8	9	10	11	12
	常任委員会 (総務市民 経済建設)	常任委員会 (教育福祉)	常任委員会 (予算)	休会	本会議 (表決・閉会)	

○本会議は午前10時から開会します。

○日程は変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。

令和2年9月定例会の審議結果

条例の改正 原案可決

- 渋川市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 渋川市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例
- 渋川市渋川スカイランドパーク遊園地条例の一部を改正する条例

条例の改正 否 決

- 渋川市老人福祉センター条例の一部を改正する条例

人 事 同 意

- 人権擁護委員候補者の推薦について (2件)

意見書 原案可決

- 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
- 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

請願・陳情 採 択

- 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための、2021年度政府予算に係る意見書採択の請願について

令和2年度補正予算 原案可決

- 渋川市一般会計補正予算 (第9号)
- 渋川市介護保険特別会計補正予算 (第2号)
- 渋川市農産物直売事業特別会計補正予算 (第1号)
- 渋川市下水道事業等会計補正予算 (第1号)

令和2年度補正予算 修正可決

- 渋川市一般会計補正予算 (第8号)

市長専決処分の報告

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて (2件)

報 告

- 令和元年度渋川市一般会計継続費精算報告書の報告について

令和元年度決算 認 定

- 渋川市一般会計歳入歳出決算について
- 渋川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市介護保険特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市農産物直売事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市小野上温泉事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市交流促進センター事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市下水道事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市個別排水処理事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市水道事業会計決算について

第4回臨時会の審議結果 (8月19日開催)

市長専決処分の報告

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて (7件)

その他 原案可決

- 控訴の提起について

編集後記

コロナ禍で例年とは違った環境の中、運動会が開催できたことを嬉しく思います。子どもたちのあふれんばかりの笑顔を見てほっとしています。学びの足跡が残せる運動会になったようです。今できる事を最大限、前向きにやるのが大事です。人類の知恵と歩み、我々は必ずコロナを乗り越えられる力を持つていると思います。まず、一人一人が予防して下さい。市民の皆さまと情報の共有を図り、より良いまちづくりに取り組みます。(編集委員 田村なつ江)

議会報編集委員会

- 委員長 加藤 幸子
- 副委員長 池田 祐輔
- 委員 反町 英孝
- 田村なつ江
- 山崎 正男
- 山崎 雄平
- 細谷 浩